

神戸高商の グローバル人材育成とキャリア支援

～水島鏡也校長の推薦書（1911-1918年）から読み解く～

2019年 **9月6日（金）** 13:30～17:15

会場：神戸大学 出光佐三記念六甲台講堂

（神戸市灘区六甲台町 2-1）



神戸高商 初代校長 水島鏡也

神戸大学の理念である「学理と実際の調和」は、神戸高等商業学校初代校長水島鏡也の建学の精神を今に引き継ぐものです。水島は、「自ら大規模の商業又は外国貿易を経営」できるグローバル人材育成を神戸高商の目的とし、「常に学理と実際の関係に着眼し学問の応用」をすることを強調していました。また、卒業生一人一人のために推薦書を書き、就職支援も行っていました。

その推薦書の控えが大学文書史料室に保管されており、先端融合研究環のプロジェクトとしてデジタル化・データベース化がこのたび完成しました。さらに、経済経営研究所創立100周年記念事業の一環として、全て翻刻し現代語訳を付したものを、『水島鏡也校長卒業生推薦書集』（全6巻）として刊行することとなりました。本シンポジウムでは、推薦書集から神戸高商の人材育成・キャリア支援を読み解き、今の日本が抱える人材問題を含め、幅広く議論します。皆様のご参加をお待ちしています。

プログラム

- 13:30 ■ 開会挨拶 武田 廣（神戸大学長）
- 13:40 ■ 開会趣旨 上東貴志（神戸大学・計算社会科学研究所センター長）
- 14:00 ■ 講演1 水島鏡也校長の推薦書：
神戸高商卒業生の「志」と企業による人材確保との間で
石堂 詩乃（神戸大学・経済経営研究所・研究支援推進員）
- 14:30 ■ 講演2 神戸大学所蔵史料から見た神戸高商と鈴木商店
野邑理栄子（神戸大学・大学文書史料室・室長補佐）
- 15:00 ■ 講演3 水島鏡也と渋沢栄一
井上真由美（高崎経済大学・経済学部・准教授）
（休憩） 15:30～15:45
- 15:45 ■ パネルディスカッション
「グローバル人材育成とキャリア支援：神戸高商時代と今」
司会 上東貴志（神戸大学・計算社会科学研究所センター長）
パネリスト 講演者3名、
飯塚敦（神戸大学・都市安全研究センター・教授）
- 16:45 ■ フロアからの参加
- 17:05 ■ 閉会挨拶 濱口伸明（神戸大学経済経営研究所長）



【最寄り駅から】阪神御影駅・JR六甲道駅・阪急六甲駅から神戸市バス36系統「鶴甲団地行き」または「鶴甲2丁目止まり行き」乗車、「神大正門前」バス停下車【新神戸駅より】タクシーにて約15分
※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

お申し込み方法

参加をご希望の方は、以下に記載の【WEB申込みフォーム】によりお申し込みください。【WEB申込みフォーム】は神戸大学経済経営研究所のホームページトップにあるお知らせからもリンクしています。

神戸大学経済経営研究所 検索

WEB申込みフォーム <https://www.rieb.kobe-u.ac.jp/php/sympo190906/>

お申し込み窓口

神戸大学経済経営研究所 公開シンポジウム担当
〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町 2-1
E-mail: sympo@rieb.kobe-u.ac.jp FAX:078-803-7059
※お電話でのお申し込み、お問い合わせはご遠慮ください。

定員／先着 300名（定員に達し次第締め切ります）
参加費／無料

【主催】神戸大学経済経営研究所
【共催】神戸大学

先端融合研究環『歴史資料・企業資料のデータベース化、及び画像テキストデータに基づく歴史・実証・文理融合研究』、
未来世紀都市学研究ユニット、

大学文書史料室、
計算社会科学研究所センター
【後援】六甲台後援会